

だいせんの偉人先人たち

たかの はし ひこ きち
鷹 髯 彦 吉



【分類】 医療

【生没年】 1851 ~ 1913

(嘉永4年) (大正2年)

太田町川口生まれ。大仙市佐野町にある川口整骨医院の創始者である。彦吉は、接骨の技術に優れ、明治29年の六郷地震の時には、けが人が彦吉の門前に列をなし、夜通しで治療を施したと言われている。また慈善の心も厚く、貧しい人からは治療費や薬代をもらわなかった。「川口の医者」として名高く、遠方からも多くの人を訪れた。

出典等 『太田の先覚』1974年、太田町役場